

2025年1月7日(火)

支部事務所

■議長 西副支部長

■参加

支部長	丸山 勝己								
副支部長	藤原 忠夫		中央	坂本 正広		さくら草	田野村健雄		
	名雪 正昭		黒目川	岡田 守弘		和光北	齊藤 秀一		
	相浦 信幸			清水 信一			亀田 高明		
	西 慶晴			大塚 英幸		田澤 達好			
書記長	小須田恵美		朝霞北	小林 太陽		和光南	坂本 武夫		
書記次長	井口 尚久			高橋 稔		青年部	木村 翔輝		
	中澤 美佐		松原 正保		鈴木 大貴				
常任 執行 委員	水野 高		花の木	千葉 孝男		壮葉会	渡辺 幸雄		
	渡利 成人		根岸	菊池 正浩			田澤 達好	兼	
	峯村 健次			岩淵 信雄		主婦の会	吉田 美幸		
	亀山 章		富安 剛司		中山佐智子				
	植竹 繁昭		志木	田辺 栄		書記局	深澤 和朗		
	成田 拓郎		宗岡	早川 勝			木村凌太郎		
		栗田 伴春			門田 大樹				
		秋山 要次			山本 弘輝				
			大熊 利男						

計44人

■はじめに

あけましておめでとうございます。埼玉土建という組合は、「組合員の固い団結と意思のもとに民主的な組織の力によって労働者の政治的・経済的・社会的地位の向上をはかり、平和と民主主義の擁護、民主的社会の建設を目的とする(規約より)」団体です。

今年も拡大・選挙とあります。どれも組合としての大切な活動です。運動の先頭に立つみなさん、今年もご協力よろしくお願ひします。

■支部長あいさつ

1、情勢について

小須田書記長

新春学習統一レジュメの読み合わせをします【資料①～④】

2、この間の運動報告

中澤書記次長

1、12月活動集約【資料⑤】

2、組織異動報告【資料⑥～⑧】

12月の組合員数は、加入11、脱退27、復活5で2669人となり、現勢比マイナス92人で確定しました。加入の内訳は、新規雇用7、独立1、現場で声をかけられて1、その他2。

脱退の内訳は、事業所退職 4、組合費滞納 13、廃業倒産 1、組合費が負担 2、行方不明 1、活用業務をやめて 1、その他 5 人でした。

3、オール埼玉総行動決起集会

12月9日(月)、埼玉会館で開催され全体で710人埼玉土建から31支部361人(支部から17人)が参加しました。集会では、「石破政権が大軍拡を進め改憲を狙う中、来年の参院戦で埼玉から頑張ろう」と小出重義実行委員長が訴えました。また水島早稲田大学名誉教授が講演し、10区市民の会、医療生協埼玉、埼玉土建の3団体が取り組みの報告をしました。

4、総がかり行動

12月19日(木)、衆議院第二議員会館前を中心に開催され、全体で700人埼玉土建から18支部48人(支部から田澤さん・田辺さん・粒来さん)が参加しました。集会では、「軍拡ではなく暮らしを守れ! THE END 自民党政治」を合言葉にし、今年最後の行動として開催されました。

5、財政報告

藤原財政部長

①納入率状況【資料⑨】

12月の納入率は、全体で92.4%となり、先月90.4%より2%上がりました。なお全県到達は91.8%(先月91%)となりました。

②12月の一般財政報告と貸借対照表【資料⑩⑪】

③「未納者一覧」と「加入・脱退一覧」【資料⑫】

未納者一覧と加入・脱退一覧は、分会長・財政部長・書記長へお渡し下さい。

12月の支部納入者は36人(12/26時点)でした。該当者のいる分会には「受付届」のコピーを同封しますので、班会議参加への声かけなどに活用ください。

【支部納入理由内訳(12月)】①仕事で行けなかった・・・22人 ②忘れていた・・・6人

③体調不良・・・3人 ④日程があわなかった・・・3人 ⑤その他(長期前納など)・・・2人

④脱退防止の取り組み

定着・脱退防止を重視し、毎月脱退ゼロ分会に支援金を贈呈しています(3000円)。

4月…なし、5月…なし、6月…花の木、7月…和光南、8月…志木、9月…中央・和光北、10月…黒目川、11月…中央、12月…黒目川・根岸・さくら草・和光南

3、これからの運動

1、新しい国づくりの運動

藤原平和対策委員長/成田平和対策副委員長

1、1月総がかり行動

【日時】1月19日(日)14時開会(受付13時30分～) *1日分の動員費・交通費適用

【場所】衆議院第二議員会館から参議院会館前までの歩道(国会図書館前ではありません。)

【参加】支部2人(丸山)(田澤)

2、3.1ビキニデー

ビキニデーは日本の原水爆禁止運動のきっかけとなった米国によるビキニ環礁水爆実験被害「ビキニ事件」(1954年3月1日)を風化させない貴重な大会です。

- 【日時】 2月28日(金)～3月1日(土) 【会場】 静岡グランシップ・焼津市民文化会館
【宿泊】 くれたけインプレミアム静岡駅前(基本シングル)
【集合】 10時15分 東京駅八重洲地下中央口改札内「銀の鈴」横ベンチスペース
【内容】 日本原水協全国集会、ビキニデー集会、墓参行進を予定
【対象】 支部(木村青年部長)(木村書記)
※支部からビキニデー参加が一度もない支部役員、役員候補、青年・次世代の仲間、
平和担当役員、担当書記、青年・次世代担当書記など1～2人派遣をしていきます。
【費用】 参加費、宿泊費、新幹線代、現地交通費等他、概算で5万前後(支部負担)
※今回のみ動員費2日分と東京駅までの交通費は本部負担(ただし初参加者のみ)
【注意】 集会後の墓参行進(2.5キロ)があります。体力に不安な方、健康状態に不安な方
以外の仲間の派遣をお願いします。

2、賃金労働対策

相浦賃金労働対策部長

1、全国建設研究交流会

12月8日・9日(日～月)の2日間、千葉県のマロウドインターナショナルホテル成田で行われ、全体で219人、埼玉土建から42人(支部から亀山さん)が参加しました。1日目は「第3次担い手3法改正」についてシンポジウムが行われ、特別講演では黒梅明氏(能登半島地震被災者共同支援センター事務局長)から「未だに被災者は救われていない」と題して、能登半島地震から11ヶ月たった被害者の現状と課題について報告がありました。2日目は、4つの分科会に分かれて学習が行われました。

2、2025 建設春闘「賃金要求アンケート」【途中経過】

12月に全組合員に配布し、1月回収の「賃金要求アンケート」は12月に133部の提出を頂きました。1月回収となりますので、引き続きご協力をお願いします。

3、AKG アンケート【途中経過】

現在7件の提出を頂きました。今回もこれまで協力してくれた仲間を中心に、1月末まで提出を働きかけます。

4、建設キャリアアップ登録推進

仲間からの要求に答え1月から4月末までキャンペーンを開始します。今回は1月以降の新規組合員加入者でCCUS詳細型技能者登録をおこなった方とレベルアップ申請をおこなった組合員に4000円の援助を行っていきます。

【期間】 1月～4月30日 先着300人

【対象】 ①1月以降、新規組合員加入者で詳細型技能者登録をした方

②1月以降にレベルアップ申請を行った組合員

③「応急仮設」「応急修理」「障害物の除去」の名簿登録者で詳細型技能者登録をした方

5、部長会議 2月17日(月)19時30分～支部 ※参加者にはハガキを送付します。

6、2.28 建設春闘「イエローアクション」

【日時】 2月28日(金) 12時30分～16時 【会場】 衆議院第1議員会館大会議室

【参加】 支部3人(田澤)(亀山)() 1日動員費+交通費適用。

※1人以上は青年・次世代層を中心に現場従事者を集めます。

【内容】 決起集会、集会終了後に議員要請行動と宣伝行動(新橋駅)に分かれ行動

7、資本従事者の会総会・支部代表者会議

大手企業交渉に向けた支部代表者会議と総会を下記の日程で行います。各支部は3月30日までに「支部資本従事者の会」を開催し、現場の実態をつかむようにお願いします。

【日時】 3月30日(日)10時～ 【会場】 本部会館3階等

【参加】 本部資本従事者の会役員・支部資本従事者の会3人(①大手企業に従事している仲間、パワービルダーに従事している仲間を中心に集めてください、②参加者の内1人は家族以外の従業員を雇用している事業主)。※1日の活動費、交通費適用

8、職業病・アスベスト対策

相浦アスベスト対策委員長

①労災・石綿救済法認定を勝ち取る取り組み

12月は、変化ありませんでした。現在の状況は労災申請中2件(志木・和光北)、給付金申請中2件(朝霞北・志木)となっています。

②アスベスト駅頭宣伝行動

12月16日(月)北朝霞駅で17時30分から12人で取り組みました。

1月は下記のとおり取り組みます。

【日時】 1月16日(木)17時30分～ 【場所】 北朝霞駅 ※1000円の軽食代

③アスベスト訴訟院内集会

【日時】 1月27日(月)13時～予定 【会場】 衆議院第1議員会館 大会議室

【参加】 支部1人(田澤) 【動員費】 1日分の動員費・交通費適用

④埼玉土建デー【芝診療所での専門医二次検診】

1月30日(木)・2月27日(木)両日ともに8時30分～12時30分(受付終了)

※要保険証。受診希望の方は支部事務所までご連絡をお願いします。

⑤埼玉訴訟さいたま地裁 第19回期日行動&宣伝行動【再掲】

【日時】 1月29日(水)10時～16時終了予定 【集合】 浦和駅東口パルコ前(駅頭宣伝)

【参加】 支部3人(田澤)(田辺)(粒來) ※1日分の動員費・交通費適用

※10時からの宣伝行動後、お昼から地裁前集会に取り組みます。

※一般傍聴は、現場の事務局の案内に合わせ、傍聴または報告集会へ参加していきます。

※一般傍聴は支部ごとに順番で参加しています。参加者に一般傍聴・報告集会どちらになっても最後まで参加するよう周知をお願いします。

3、技術住宅対策

水野技住対策部長(相浦担当2役)

1、講習関係

①講習日程【資料⑬】

2025年度第1期(4月～7月)の講習申込は2月25日(火)10時からです。チラシを全組配布します。

②年間受講者数 年間受講 3.5% (97 人) の目標に対し現在 2.75% (76 人) の受講率です。

③地域講習「フルハーネス型安全帯使用作業特別教育」【再掲・資料⑭】

【日程】3月4日(火)【場所】キラリ☆ふじみ【定員】40人

2、ホームドクターなびの登録推進【再掲】

①登録の案内

みんなに聞いていますアンケートで「市民からの仕事を請けられる」と回答した24人の仲間に登録を呼びかける案内を送付しました。返答を呼び掛けていきます。

②ホームドクターなび登録者へアンケート

年間の問い合わせ状況や受注状況、要望などを把握するため、ホームドクターなび登録者へアンケートが本部より1月に郵送されます。ご協力下さい。

3、第48回ふれあい住宅デー 6月22日(日)10時から15時まで ※雨天決行

①実行委員の選出について

2月に住宅デー実行委員会を開催し、討議を始めます。1月分会執行委員会で実行委員2名(技住対部長ともう1人)の選出をお願いします。

②建設関連プラス2企画について

来場者が資材・道具に触れることで、建設業の仕事を体験できる企画の相談を分会内でお願いします。

※和光の包丁研ぎについて

和光市の秘書課より「包丁研ぎはおこなわないで下さい」と連絡がありました。和光市内の会場に限り住宅デー実行委員会で討議し、今後の取り組みを検討していきます。

③第1回住宅デー実行委員会

【日程】2月7日(金)19時30分～【会場】支部事務所【参加】住宅デー実行委員

※対象者へは案内ハガキを送付します。

4、住宅活動者会議【再掲】

【日時】1月24日(金)10時～16時予定【会場】県民健康センター・埼玉教育会館

【参加】支部産対責任者(相浦)、支部技住対部長(水野)、担当(木村)

※昼食は付きません。各自昼食をとり、分散会会場へ移動してください。

5、日建学院チラシ【資料】

チラシに限りがあるため興味のある方は、支部へご連絡下さい。

※日建学院…日本の建築や不動産に関する資格取得のための資格試験予備校です。

6、税金経営対策

*藤原税金対策委員長

1、確定申告書控え等への收受日付印の押なつ継続を求める請願

12月に取り組んだ署名は、全分会から872筆を集めることができました。ご協力ありがとうございました。1月28日(火)に行われる税務署交渉の際に提出してきます。

2、朝霞税務署への交渉

2025年度の3.13重税反対全国統一行動、諸課題について交渉を行っていきます。各団

体から事務局1人、役員1人の参加要請となります。

【日時】1月28日(火)10時から朝霞税務署 【参加】(藤原)・井口担当書記

※3.13 重税反対全国統一行動は3月13日(木)9時30分から朝霞中央公園で行う予定です。今年も集会のみで、デモ行進は行わず団体ごとに税務署へ行き集団申告します。

3、収支内訳書作成会と確定申告説明会【資料⑮⑯】

毎年行っている税金相談ですが、今年以下のように対応していきます。日程などのチラシは毎月全組合員に配布します。また1月21日(火)10時から電話で受付を開始します。

- ①「収支内訳書」作成の補助を支部の書記が対応します。「収支内訳書作成会」の資料代は500円です。※なおこの日に確定申告書は完成しませんのでご注意ください。
- ②「確定申告書」の作成をそのまま依頼する場合、埼玉土建朝志和支部の顧問税理士を紹介します。希望する方は収支内訳書作成会の際に申し出てください。
- ③「確定申告書」を依頼する方はチラシに記載されているチェックシートで確認しながら、必要書類一式をお持ちください。「確定申告書の見方の説明会」で返却いたします。また、事前に参加できないことが解っている方にはレターパックで郵送いたします。郵送料として500円を収支内訳書作成会の際にお渡しください。
- ④税理士相談…税理士相談…住宅取得控除1回目、分離・譲渡・贈与、青色申告55万円控除、消費税本則課税の方が対象となります。

4、社会保障対策 渡利社保対部長(丸山担当2役)

1、国保支部代表者会議・国保対策活動者会議

12月18日、国保支部代表者会議・国保対策活動者会議は浦和コルソ7階ホールで開催され、31支部110人(支部から渡利さん)が参加しました。質疑では、高齢者拠出金の動向やマイナ保険証がすすめられるなかで、市町村国保や後期高齢者医療制度の対応、「子ども・子育て支援金」が保険料に賦課されることの問題や、厳しい生活実態のなかでの労組や国保に対する期待など、意見や要望が寄せられました。25年度の事業計画概要、24年度決算見込み、25年度予算の一次案が報告され、国保を守る大学学習運動をすすめ、2月の国保組合会にむけて討議していくことを確認しました。

2、健康診断の取り組み【再掲】

①残りの健診について

今年度の受付中の健康診断は2回となります。一人でも多くの仲間の受診をできるように声掛けをお願いします。今月もまた健診の申込書を班会議の資料として配布します。

②結果表の回収運動

健診受診率向上のため「未受診者名簿に名前のある仲間」から結果表の回収を声かけていきます。結果表の回収をすることで3,000円～7,000円受診者に支援金をお渡しします。一人でも多くの仲間から回収できるように声掛けをお願いします。

3、朝霞社保協幹事会

【日時】1月17日(金)18時～【会場】虹の歯科 【参加】~~渡利社保対部長~~、門田

4、2025 社会保障新春学習決起集会【再掲】

【日時】1月28日(火)18時開場・18時30分開会～20時30分予定

【場所】さいたま市浦和コミセン多目的ホール（パルコ 10 階）

【講演】柴田泰彦氏（県社保協会長） 【参加】支部 1 人（ 渡利 ） *夜の動員・交通費

5、国保組合会【再掲】

【日時】2025 年 2 月 16 日(日)10 時～16 時予定 【会場】埼玉土建会館 3 階

【対象】理事、監事、国保組合会議員、本部社保対担当書記、国保事務局員

6、「資格確認書（旧保険証）渡し会」の成功に向けて

この間取り組んできた「保険証渡し会」から名称を変更して「資格確認証渡し会」を開催します。3 月 21 日の拡大書記長会議で渡せるように準備をしますので 3 月 22 日～31 日の期間で開催できるように会場確保をお願いします。

6、どけん共済会 植竹共済部長(名雪担当 2 役)

1、総合共済関係

1 月の共済審査は、21 日(火)に開催します。担当の分会部長は、和光北・和光南分会です。先月お伝えした通り、12 月申請分の現金給付分は、2 月の支部執行委員会で 1 月申請分と一緒にお渡しします。

※口座送金分については通常通り送金されます。

2、第 1 推進期間の取り組み

6 月より取り組んだ第一推進期間の到達は、火災 6 件・地震 9 件・自動車見積 66 件となりました。半年間に渡りお疲れ様でした。自動車見積り運動達成分会は、表彰します。【表彰分会】根岸、さくら草、和光北、和光南

3、DOKEN カード登録店【再掲】

①拡大キャンペーン

DOKEN カードは登録店(660 店)の利用を通じ、仲間が身近に組合のメリットを感じることができる取り組みです。今月から来年 3 月末までに 1 店以上拡大した分会に「クオカード 1000 円分」を本部から贈呈します。ご協力下さい。

②提携施設「東武動物公園」の契約解除

施設より申し入れがあり 3 月 31 日をもって提携が解除となりますのでご注意ください。

4、第 2 推進期間の取り組み

第 2 推進期間は、1～2 月を「カウント期間」・3～4 月を「集中期間」として、「サイクルン」・「こくみん共済 coop〈全労済〉」と「中央ろうきん口座開設」の推進を強化していきます。

5、共済部長会議

【日時】2 月 21 日(金)19 時 30 分～ 支部事務所 ※対象者へハガキを送ります

2024年度 第一推進期間						
分会	火災		地震		自動車見積	
	目標	到達	目標	到達	目標	到達
中央	6		6		9	1
黒目川	6	1	6		9	5
朝霞北	6		6	1	9	5
花の木	6	1	6		9	4
根岸	6		6	1	9	13
志木	6	1	6	2	9	3
宗岡	6	1	6	4	9	4
さくら草	6	1	6		9	11
和光北	6	1	6	1	9	10
和光南	6		6		9	10
合計	60	6	60	9	90	66

6、組織部

峯村組織部長(名雪担当2役)

1、第2実増ライン突破に向けて

12月現勢(組織数)が2669人で確定し現勢比マイナス92人で、第2実増ラインはクリアすることができませんでした。とても厳しい状況ですが、3月の年度末現勢は最低限として2751人を死守するため1月から3月加入を増やし、脱退者を減らす運動を呼びかけていきます。

2、日中事業所訪問の取り組み

12月は、朝霞北、黒目川、花の木、根岸、志木、宗岡の6分会17人で組織内事業所30件、組織外事業所1件を訪問しました。1月は新年の挨拶を兼ねて日中事業所訪問を下記のとおり提案していきます。

【日時】1月14日(火)・16日(木)・17日(金)午前か午後の2時間程度 *行動費2000円

【内容】訪問グッズを持参して「新年のあいさつ」「新規雇用状況」など

3、事業所の従業員対策【再掲】

組合のメリットを従業員が知ることは、組合への理解や信頼を深めるうえでも大切です。

従業員向けの「組合説明会」を要望する事業所には応えていきますので、支部までご連絡ください。また組合のメリットをまとめた従業員向け動画「やっぱりいいな埼玉土建-THE MOVIE-」の視聴をすすめていきます。さらに組合と事業所をつなぐパイプ役として、事業所からの「組合担当係」「次世代部長・副部長」の選出をすすめ、組合の行事やメリットを事業所内にひろげていくとともに、事業所とのつながりを強めていきます。

4、後期高齢者移行前の声掛け運動

土建国保加入者の後期高齢者(75歳)移行時の脱退対策として、75歳を迎える土建国保加入者へ「オリジナルクオカード」「案内文」をご本人へ手渡し脱退防止に取り組んでいきます。今月は、2月誕生日で75歳を迎える仲間です。

【対象分会】黒目川2・宗岡1・和光南1件

5、第2回事業所対策支部代表者会議【再掲】

【日時】1月27日(月)10時開会、16時予定

【会場】埼玉土建会館3F 【活動費】1日分の活動費、交通費 【参加】(丸山支部長)

6、組織部長会議&事業所対策委員会 1月28日(火)19時30分～ 支部事務所

7、新年度役員相談会の開催【再掲】

新年度の役員体制の討議を開始していきます。今年度も下記のように提案していきます。

【開催時期】1月～2月上旬に臨時分会常任会議の設定をお願いします。

【参加対象】分会四役と専門部長と担当支部常執と担当書記局

【援助金】通常会議とは別に次年度の役員相談として開催し報告書を提出した分会1万円。

※飲食を兼ねてもかまいませんが新年会などの行事とは別に開催して下さい。

【ながれ】①1月～2月上旬に臨時分会常任会議を設定

- ⇒会議の議題は、新役員対象者（フレッシュマン）を出し合うこと
- ②2～3月の班会議や春の拡大月間行動日などでアプローチ
- ⇒「今回ダメなら来年度お願い」「いつならできる」なども含めて
- ③4月分会執行委員会で確認
- ④4月分会総会で新役員を選出

【分会役員】基本は兼任なしで11人です。（可能な限りめざしましょう）

分会長・副分会長・分会書記長・分会財政部長・賃金労働対策部長
 技術住宅対策部長・社会保障対策部長・共済部長・組織部長・教育宣伝部長
 次世代対策部長

【次世代対策】

分会総会に向けた役員選出の準備として、役員相談の会議で、秋の運動の中で新しくつながりのできた「次世代層の仲間」を「分会の役員候補」として、また現在の分会次世代対策部長（副部長）も役員相談の会議に参加していきます。また、次年度の役員相談を行う上では、「次世代対策部長は副分会長兼任」「次世代対策部長は他専門部副部長」とステップアップした役員づくりも意識していきます。

8、2025年春の拡大月間について

①スローガン

「仲間の結集を力に拡大月間を成功させ、春の運動をすすめよう！」をスローガンに取り組んでいきます。

②春の拡大全県決起集会（WEB）について

- 【日時】2月1日（土）19時～20時30分予定 【会場】各支部（WEB） *夜の動員費
- 【参加】支部常任＋分会組織部長＋主婦（中山・吉田）・青年（木村）・壮業会（田澤・渡辺）
- 【内容】基調報告・組織部長の訴え、典型報告（3支部程度）、支部代表の決意表明
- 【アピール担当】木村・井口

③支部目標

実増に向けたスタートダッシュを成功させ、第1実増ラインの突破を勝ち取るために、春の拡大月間は、12月組織数の4.5%が全県基準目標となりました。したがって支部目標は2669人の4.5%の「120人」が支部目標となります。分会目標は改めて提案します。

④3月現勢をめざし

春の拡大月間は、3月現勢にかかわることから今年は、2月3月を重点に取り組みたいと思います。具体的には、1月組織部長会議後の提案になりますが、2月に統一行動を設定し、分会執行委員会は、分会出陣式と兼任で全分会の開催をめざす予定です。早め早めの準備と行動で成功させていきたいと思っています。

9、再編検討委員会

【日時】1月20日（月）19時30分～ 支部事務所 【対象】支部四役・分会長・書記局

7、教育宣伝部

*亀山教宣部長（藤原担当2役）

1、機関紙新年号 大会確認通り1月の組織配布とします。

2、次回部長会議 2月21日（金）19時～ 支部事務所

8、次世代対策部取り組み

*西次世代対策部長／成田副部長

1、今月の部長会議は開催しません。

2、現在の次世代対策部長の選出状況

全分会からの部長・副部長の選出は表の通りです。途中からの選出でも可能です。全分会からの部長選出にご協力下さい。

分会名	部長	副部長
中央		
黒目川	●	
朝霞北		
花の木	●	
根岸	●	
志木		
宗岡	●	
さくら草	●	
和光北		
和光南		
合計	5分会	0

3、本部主催全県次世代対策部・青年部役員学習会【再掲】

【日時】2月9日(日)10時開会・16時閉会予定

【会場】さいたま共済会館5階・6階

【内容】午前に全体講演、午後に2つに分かれて分野別学習

【対象】分会次世代対策部長・副部長から3人

※当日1日支部常任会議のため、分会次世代部長を中心に参加してもらう予定

9、青年部の取り組み

木村青年部長／鈴木副部長(西担当2役)

1、新入部員歓迎会にむけて

①新入部員訪問

12月11日(水)に木村青年部長と担当書記でおこない、新入部員・未結集部員4件を訪問しました。新入部員歓迎会と本部厚文行事の周知をおこない、参加を呼びかけました。

②新入部員訪問やんげい会

2024秋の拡大月間で加入した部員との交流・顔つなぎのため開催します。

【日程】1月25日(土)19時30分～21時予定【会場】さくら水産(朝霞台北口店)

【対象】青年部員、新入部員、分会キャラバン協力者

【参加費】新入部員は無料、青年部員・次世代2000円、集まりに初参加1000円

2、本部青年部代表者会議【再掲】

本部青年部定期大会にむけた討議と春の運動の討議、交流を行っていきます。

【日程】2月9日(日)午後予定【場所】埼玉会館又はさいたま共済会館 ※討議中

【内容】青年部大会にむけた討議 ※1日分活動費と交通費(午前から参加の場合)

【参加対象】木村青年部長、参加希望の青年部員

3、本部青年部行事【再掲】

拡大月間で迎えた仲間の定着強化及び来年度役員体制確立にむけ、本部青年部行事を開催していきます。今回は「お台場クルージング」で、船上ではおいしい食事で組合活動の労をねぎらいつつ、春の拡大月間に向けて新たなつながりを作っていきます。

【日程】2月23日(日)13時～15時【参加費】大人3000円 中学生未満1000円

【集合場所】新交通ゆりかもめ「日の出」駅東口 12時30分集合

【定員】50人(先着順・調整あり)【対象】青年部員、部員の配偶者、子、彼女、彼氏

【申し込み】1月31日(金)で締め切ります。現在支部から2人申し込みがありました。

4、青年部の春の拡大月間

2月カウント期間、3月～4月拡大月間として、早期達成できるようにします。ご協力お

願います。

10、壮葉会から

田澤会長／渡辺事務局長(藤原担当2役)

1、新年会【再掲】

【日時】1月15日(水)11時～【参加費】800円【申し込み】15人

【場所】桜環境センター3階大広間(入館料200円は自己負担となります)

※桜環境センターは9時から営業しています

2、シニア友の会活動交流会議【再掲】

【日時】2月27日(木)10時～【会場】大宮ソニックシティ 国際会議室

【内容】学習、基調報告、支部典型報告、各支部の取り組みの報告

【参加】会長、副会長、事務局長を中心に4人まで※新年会時に参加者の確認をします

【行動費】6000円と交通費(後日、支部に振り込み)

11、主婦の会から

吉田主婦の会会長／中山副会長(丸山担当2役)

1、子育てクリスマス会

12月14日にクリスマス会が開催され全体で11人が参加されました。当日はゲームを中心に取り組み子どもが楽しんでくれました。

2、新春のつどい

【日程】2月10日(月)11時～【会場】天狗北朝霞【参加費】2000円

【参加】支部役員+分会4人(子育て世代の仲間はこの中に含まない)

今月チラシを配布します。

3、春の拡大月間について

2月～4月の取り組みとして開催します。目標は20人(各分会2名)です。目標達成と主婦の会実増に向けてご協力をお願いします。

12、その他事項

小須田書記長

1、朝志和支部何でも相談 ※要予約

【日時】1月27日(月)14時～16時【会場】支部事務所【対象】組合員とその家族

2、事務所検討委員会報告【資料⑰】

12月の支部執行委員会で確認した通り、12・1月と売却チラシを配布します。現在までの状況ですが、志木事務所前にある(株)石刻が内見を行いました。購入には至りませんでした。12月24日に蕨戸田支部の生沼常任執行委員の知り合いの方が検討していると連絡がありました。以下再掲となります。

①売却額は2600万円とし、「組合員でなくても良い」として12月・1月に全組合員にチラシを配布する。(12月に売買契約が成立した場合1月は配布しない)締め切りは1月31日(金)15時とする。締め切り前であっても、最初に「契約書」を支部事務所に提出した者に売却する。

- ②新座・ふじみ野・さいたま南・蕨戸田・さいたま北支部へもチラシ配布を依頼する。
- ③締め切りまで契約者がいなかった場合、不動産業者に売却の交渉を始める。こちらの売却額と不動産業者の購入希望条件をすり合わせ、売却する。
- ④売却の際は税理士法人さいたま共同会計に書類作成を依頼する。売主、買主ともに12万円程度の負担。

3、和光市民の会

【日時】1月20日(月)18時30分～【会場】和光中央公民館 会議室2【対象】田澤

4、地区労・新春学習決起集会&旗びらき【再掲】

【日時】1月21日(火)【会場】朝霞産業文化センター

新春学習決起集会 18時30分～19時20分

旗びらき 19時30分～20時45分

【内容】会議室で学習したあと、飲食を伴う旗びらきを行うので(活動費なし)

【参加】5人常執対応(丸山)(藤原)(渡利)(亀山)(門田) 地区労(小須田)

5、支部旗びらき【補強・資料⑩】

【日時】1月24日(金)開場19時

開会19時30分～21時予定

【会場】パーティースペースカーニバル

(和光市駅南口徒歩1分)

【参加】支部常任+分会7人+主婦の会執行委員、
青年部執行委員、壮葉会執行委員

来賓は、松本議長(地区労)と共産党市議

【参加費】2,000円(毎月の分会還元金から差引き)

※支部常任、主婦(吉田・中山)、
青年部(木村・鈴木)、壮葉会(田澤・
渡辺)の会費は支部負担とします。

【時間割】

19:00 開場

19:30 開会・司会(名雪副支部長)

19:32 丸山支部長あいさつ

19:35 来賓あいさつ4人

19:45 シャンパンタワー(支部長・次世代部長・書記長)

*乾杯(藤原副支部長)

20:00 主婦の会・青年部・次世代部・壮葉会 挨拶(各3分)

20:15 チーム対抗ダーツ大会(相浦副支部長)

20:45 閉会挨拶(西副支部長) 団結ガンバロー(木村青年部長)

21:00 …終了



6、支部20周年記念行事第2回実行委員会 1月30日(木)19時30分から支部事務所

7、第55回中央委員会

【日時】2月1日(土)10時開場、10時30分開会 【会場】浦和コルソ7階ホール

【参加】中央執行委員(丸山・藤原)

中央委員7人(相浦)(亀山)(小須田)(書記局)(書記局)(書記局)(書記局)

8、25春闘、地域総行動(埼玉ビックアクション)の成功を

①基本的な考え方

第一は、異常な物価高騰を大幅に上回る賃上げを勝ち取ること。

第二は、現場が深刻な人手不足であり、全ての産業の雇用を改善させること。

第三は、政治を変えることなしに暮らしも仕事も、平和も守れないことであり、ここをしっかりと春闘要求にすること。

労働組合の得意分野である「たすけあい」をさらに広げ、政治闘争でも「(労働組合とともに)声を上げれば変えられる」こと多くの組合員に協力を呼びかけ、以下の運動を中心にたたかいを進めていきます。

②スローガン

たたかてこそ、要求は実現できる。仲間ととことん討議し、団結して異常な物価高騰を上回る大幅賃上げと、労働組合の姿を広く見せる25春闘に

③具体的な取り組み

(1)新春スタート宣伝(早朝と夕方) ※軽食代として1,000円

【日時】1月15日(水)8時~8時30分 【場所】和光市役所門前

【参加】井口、門田、山本、小須田

【日時】1月15日(水)17時30分~18時 【場所】北朝霞駅前

【参加】中澤、深澤、木村

(2)地域総行動(ビックアクション)の具体化

2月26日(水)を中心に地区労に結集して「地域総行動」を実施していきます。なお下記の通り実行委員会を開催し、3地域は合同で集会をおこなうことを確認しました。

i) 朝霞地域実行委員会(12/16朝志和支部事務所)7人(土建、地区労、共産党)

ii) 志木地域実行委員会(12/18志木総合福祉センター)

7人(土建、地区労、年金者組合、共産党)

iii) 和光地域実行委員会(12/17中央公民館)5人(土建、医療生協)

■第2回地域総行動 合同実行委員会

【日程】1月27日(月)19時~ 【会場】朝志和支部

【参加】各地域から4人(代表、副代表、事務局長、事務局員)

朝霞 代表:丸山、副代表:川野、事務局長:井口、事務局員:木村

志木 代表:名雪、副代表:荒井、事務局長:小須田、事務局員:山本

和光 代表:相浦、副代表:上原、事務局長:中澤、事務局員:熊谷

9、埼労連・2025働くなかまの春をよぶつどい

【日時】2025年2月15日(土)13時30分~16時 【会場】埼玉教育会館2階

【参加】支部1人(田澤) ※半日動員費+交通費適用

10、理研の雇止め無効判決を求める要請署名【資料⑱】

北足立南部地区労より理化学研究所・当局に対する、違法・脱法な技師2人の雇止め問題（有期雇用の無期転換ルールの無視）の無効判決を求める要請署名の協力がありました。理研の問題は、国会でも取り上げられ、全労連も支援するなど大きな問題となっています。埼玉土建としても各支部で署名が訴えられています。家族・友人・知人など協力を呼び掛けて下さい。尚、裁判所への提出期限との関係で、2月集約までをお願いします。

11、今月の班会議と日程表 【資料⑳㉑】

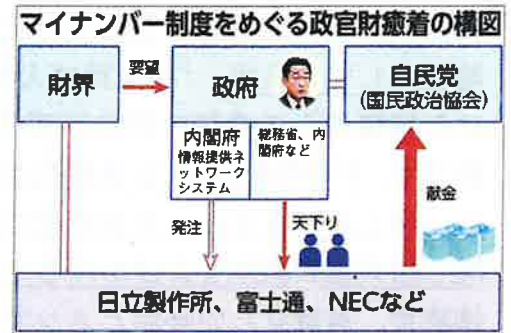
【 閉会 】

守ろう！平和といのち 上げよう！賃金・単価 つくろう！若者に魅力ある建設産業 仲間の要求を大きく前進させ2年連続実増を！

1. マイナ保険証の危険性を知らせ、保険証守れ！プライバシーを守れ！の声を

①12月2日、石破政権は「任意」の「マイナ保険証」を事実上強制するために、現行保険証の新規発行を停止しました。しかし国民の8割が「現行の保険証を残すべき」（※全国地方紙アンケート9月公表）と回答、マイナ保険証の利用率も、登録者の15.67%（10月時点）に過ぎず、依然としてマイナ保険証への不安や不信感は根強いままです。

②マイナ保険証に固執する政府の狙いは明白です。所得・資産、社会保障給付を把握し、「税の負担を増やす」「社会保障の給付は削る」ことが国の最大の目的です。そして財界・大企業に、国民の医療情報やあらゆる個人情報を提供、それを活用してビッグビジネスを生み出し、「大もうけ」のタネにさせるためです。自民党は、システムを受注した日立などから8年間で5億8千万円も献金を受けています。自民党のデジタル重点計画には、保険証、運転免許証、介護保険証など個人情報をマイナカードに統合し、その情報を特定企業が活用して利益拡大を図ろうという狙いです。こうした財界のもくろみと、政府の思惑が重なりました。しかしマイナ保険証はすべての国民が持たなければ、政府のねらいは果たせません。任意なのに事実上の強要をすすめるのはそのためです。



③政府が強調するマイナ保険証のメリット論も、すでに破綻しています。政府は、「なりすましによる不正受給が防げる」と言いますが、従来の保険証の利用による「不正受給」件数は、「年平均50件程度（厚労省担当者回答）」です。逆にマイナカードが大量に偽造され詐欺被害まで発生しています。政府は「医療情報の共有化」を主張しますが、「健康情報」を知られたくない人もいます。一方でマイナ保険証には、周知されていない大きな問題点と危険性があります。第一に紛失や盗難の恐れの高まりと個人情報漏えいおよびなりすまし被害の危険です。一度漏えいした顔写真と個人情報は戻ってきません。第二に、すべての国民の情報が一元化され、それを時の政権が濫用すれば、国家によるプライバシー侵害や「監視管理社会」につながりかねない危険性があることです。

④今後もお手元にある健康保険証は、有効期限（※1）までは使用でき、その後もマイナ保険証を持たない人には、従来の健康保険証と形状も使い方も全く同じの「資格確認書」（プラスチックカード型）が交付され、これまで通り問題なく受診できます。マイナ保険証を登録した仲間でも「紐づけ解除（登録解除）」の手続きをすれば、「資格確認書」が交付されます（※2）。この事は政府や自治体もほとんど宣伝しませんので、仲間に周知をする必要があります。

⑤先進7か国で「マイナ保険証」を持つ国は、日本だけです。かつて導入された英国も、政権交代後、個人番号と健康保険証との一体化は2005年に廃止されました。この春、国民的運動を広げ、保険証守れ！の声を大きく広げましょう！

※1…土建国保は2025年3月末まで、市町村国保は2025年7月末まで、協会けんぽは2025年12月1日まで利用可能です。

※2…土建国保の仲間の「解除申請書」は、支部に提出します。協会けんぽ用は「登録解除申請書」及び「資格確認書交付申請書」をホームページか下記リンク等から取得し、加入する協会けんぽ支部に郵送か提出し解除します。

**マイナ保険証
利用登録解除**



【協会けんぽ用登録解除申請書】

https://hodanren.doc-net.or.jp/wp-content/uploads/2019/09/riyoutourokukai_jyo.pdf

【協会けんぽ用 資格確認書交付申請書】

https://www.kyoukaikenpo.or.jp/~media/Files/honbu/g2/cat230/k_shikakukakuninsho.pdf

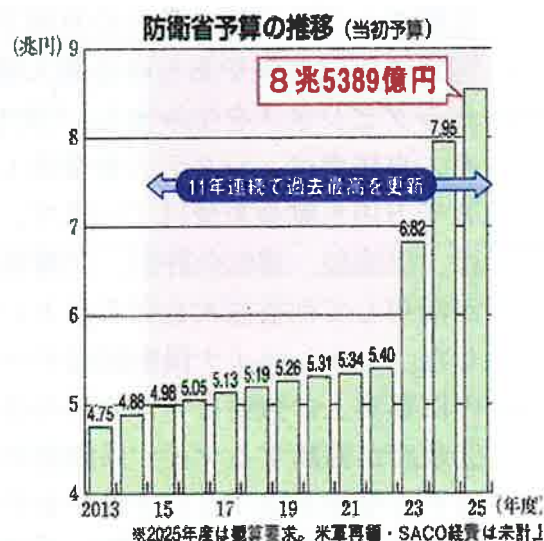
2. 2025年は「戦後・被爆80年」対話と平和外交で「戦争も核兵器もない未来へ」

①日本被団協が昨年12月にノーベル平和賞を受賞し、被爆者らが訴え続けてきた核廃絶があらためて国際的に認められました。またロシアによる核使用の脅威に直面している今日、さらに原爆投下80年を前にした受賞はより大きな意義があります。しかし手放しでは喜べません。世界で唯一の戦争被爆国の日本政府は、日米の安全保障を理由に、国連が2017年に採択した核兵器禁止条約への署名と批准をせず、米国との「核共有」の議論までしています。「核兵器は人類滅亡の兵器」～そう叫び続けた被爆者らの長年の努力が実り発効したのが核兵器禁止条約です。平均年齢85才と高齢化が進む被爆者らに残された時間は、多くありません。日本政府は、すぐに核兵器禁止条約を批准し核兵器の廃絶をよびかけるべきです。そして生存する戦争体験者、被爆者らの経験とメッセージを引き継ぐ運動として、3・1ビキニデーの参加もよびかけながら、署名宣伝、意見書採択運動に奮闘しましょう。

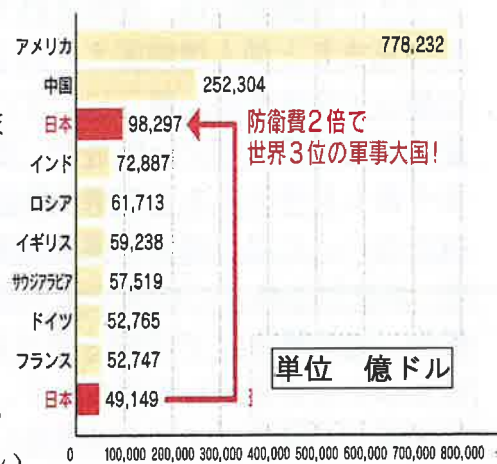
②防衛省は、「安保3文書」に基づき、22年度当初5.4兆円だった軍事費を、23～27年の5年以内に軍事費の2倍化（27年に11兆円）させるため、23年度6.8兆円、24年度7.9兆円と着実に大軍拡をすすめ、25年新年度予算は8.5兆円（予算要求）としました（11年連続過去最高を更新）。今後財源として27年度から防衛特別所得税（1%）の導入や復興財源の軍事費への流用、法人税、たばこ税など1兆円もの軍拡増税が計画されています。このまま推移すれば、27年度には、ロシアを抜き世界3位の軍事大国となります（右表参照）。一方24年度の社会保障予算は、1400億円抑制され、中小企業関係予算、農業関連予算も削減されています。憲法をめぐっては、昨年の総選挙で、改憲勢力が改憲発議に必要な3分の2に届かず、今すぐの改憲発議はできない情勢ですが、改憲勢力による「巻き返し」が予想されます。石破首相は、臨時国会所信表明で「国会による発議の実現に向け」「憲法審査会において建設的な議論を」と強調。さらに韓国の「非常戒厳」に便乗して、国民の人権と自由が制限され内閣の独裁につながりかねない「緊急事態条項」を憲法に設ける動きまで強めています。いま日本政府がすべきことは、憲法を前面に、近隣の国々と直接対話し、外交で平和を築く努力です。改憲と「戦争国家」づくりを許さない世論をこの春、いっそう広げましょう。



日本被団協代表委員の田中熙巳さん



世界軍事費ランキング



3. インボイス制度廃止、消費税減税、中小企業支援に向けた運動

①大企業の内部留保が、553兆円（前年比26兆円増・過去最大更新）に膨らみ、経常利益もアベノミクス直前の2012年同期比で3.1倍に増加しました。（24年7月～9月期法人企業統計・資本金10億円以

上・財務省12月2日発表) 一方、物価の影響を除いた実質賃金は、2012年の年収404.6万円から2023年度には371万円と33万円も低下しています。大企業の利益は、こうした人件費削減に加え、法人税減税など大企業向けの優遇策によってアベノミクス以降、大幅に増え続けており、今こそ賃上げに活用し経済を回すべきです。同時に赤字企業にも負担を強いる社会保険料の企業負担分を軽減するなど、中小事業所も賃上げできるよう、国による「賃上げ補助金」の創設など経営支援策も急務です。

②インボイス制度は時限的な特例措置を設け1年が経過しました。しかし制度の根本的な問題点は変わらず、「上位業者より登録していないと消費税分値引き」「未登録者からは手数料の名目で減額」「下請け業者との関係上、登録を求めることができず自分で負担」など小規模事業所の経営状況が悪化したとの悲鳴が上がっています。埼玉土建が実施した「消費税・インボイス制度アンケート」では、消費税について93.3%が「下げるべき」と回答。インボイス制度は「廃止すべき」が82.4%です。3.13集団申告に向け、消費税に対する学習を強め、一人ひとりが税に対し正しい知識を身につけると同時に、今やるべきは、物価高騰対策として最も有効な消費税減税を国に求めていくことです。総選挙で自公を少数与党に追い込んだことは、地方議会の力関係にも大きな変化をもたらしています。埼玉県議会では、12月20日「適格請求書保存方式（インボイス制度）の廃止等を求める意見書」を自民党が提出、自民、共産、民主フォーラムの賛成で可決されました（都道府県では全国初。反対：公明党、無所属県民会議）。私たちが取り組んだ団体署名や県議会会派訪問が自民党を動かした成果であり、意見書の中身も私たちの請願と全く同じで、全国に衝撃を与えています。この教訓を確信にし3月議会に向けて、すべての支部、すべての地方議会から国に対し、「インボイス廃止」の声を国に届け、地域の消費税各界連や共闘団体と連帯しながら、「インボイス廃止」「消費税減税」に向けた運動を強めていきます。

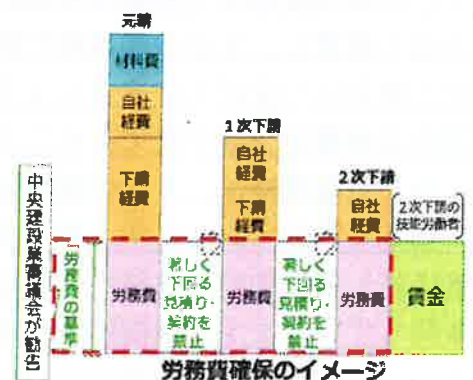
4. 賃金・単価引き上げ、自ら請求・要求していく取り組み

- ①2024年6月の通常国会で「第3次改正担い手3法」が可決されました。この改正は、深刻化する建設産業の担い手不足に対応するもので、住宅建設やインフラ整備、災害対応などが滞ることを防ぐための強い危機感のもとで行われました。改正法の実効性を高めるための取り組みが重要です。
- ②入り口として「標準見積書の活用」により、材料費や労務費・法定福利費・必要経費を正確に見積もり、それを賃金の原資として適切に反映されることが求められます。特に、「標準労務費」の行き渡りが一人親方を含む現場従事者の適正な賃金に反映される仕組みの構築が必要です。その実効性の土台に、全自治体での現場賃金調査を実施することが求められ、自治体の実態を把握することで担い手3法の趣旨にそった適正な取引が実現します。現場従事者の賃金引上げと処遇改善を図り、建設業界の持続可能性を高めることにつながります。

請負契約に係る新たなルールの導入

- **適正な水準の労務費が、公共工事・民間工事に関わらず、受発注者間、元請-下請間、下請間のすべての段階において確保され、技能労働者の賃金として行き渡ることを図る。**
- **このため、中央建設業審議会が「適正な労務費の基準」を作成（建設業法34条）し、これを著しく下回る見積り・契約締結を禁止（同法20条）し、違反した者は、法律上、勧告・処分の対象とする。**

- ✓ 「建設Gメン」が、個々の請負契約を実地調査し、改善指導を行うことにより、改正法の実効性を確保。
- ✓ 必要に応じて、許可行政庁による強制力のある立入検査等を実施



③これらの施策を通じて、建設技能労働者の賃金引上げと処遇改善を実現し、建設産業の担い手不足に対応することが目指されています。社会の維持に不可欠な建設業界の持続可能性を高めるために、改正担い手3法の実効性ある運用が求められています。仲間が明確な根拠を示して要求・請求できる運動に発展させていきます。

5. 「集まる・集める」で組織建設・役員作りの前進、春の拡大月間に奮闘しよう！

①24年度の組織建設は、2年連続実増に向けて事業所対策や共済推進など組合メリットを周知し、仲間の定着活動に取り組んできましたが、経営難や経済的理由で脱退する仲間、社会保険加入など事業所まるごと脱退などがある中で、第1実増ライン突破には届きませんでした。そうした厳しさの中でも秋の拡大月間では、「集まる・集める」運動などで、事業所従業員や新しい仲間の結集と協力を引き出し、組織全体で拡大の雰囲気をつかめ13年連続で全県総目標を達成し、30支部が目標達成を果たしました。

②秋の拡大月間とその後の定着・脱退防止対策により、2カ月（10・11月）連続で組織減少をくい止め、第2実増ライン（12月現勢で100%以上）を4支部が突破、12月組織現勢は6万3326人、大会現勢比-1507人・97.6%です。2年連続実増はこれからの全支部、全分会の仲間の奮闘にかかっています。

③「年度末実増へのラストスパート」と「新年度のスタートダッシュ」の両方が求められる春の拡大月間（2～4月）は、「持続可能な組織強化と組織建設＝勝利の方程式」の確立において決定的に重要で、「24年12月現勢の4.5%以上を全県基準目標」として奮闘していきます。春は、人の動く時期で「動けば動いた分だけ」成果に結びつく時期です。目標達成だけにとどめず、スタートダッシュそして実増につなげるためにも、一人でも多くの仲間を迎え入れます。まずは、分会単位の日中事業所訪問、組織内外への宣伝、新設法人対策に取り組めます。また、組織推移に大きく影響する従業員対策を前進させるために討議を開始していきます。

④新しい役員づくりも待ったなしの課題です。支部・分会でしっかりと議論するとともに、このかんの「集まる・集める」でつながった新しい仲間や次世代層の仲間の登用を目指し、春の大運動の中で声掛けをすすめていきましょう。

⑤毎月の分会常執・分会執行委員会の確立と座って話す班会議をすすめながら、新春から春にかけて「所得計算学習会（1～2月）」「労働保険年度更新、資格確認書（旧保険証）渡し会（3月）」「分会総会（4月）」などを多くの仲間と対話するチャンスとし、すべての仲間に依拠し、全支部の奮闘で「2年連続実増」と、次年度の組織建設のスタートダッシュを全支部で切っていきましょう。

6. 格差と貧困の拡大にストップをかけるため、「25建設春闘」で要求実現を！

①25建設春闘は、異常な物価高騰と仲間の厳しさを打開するたたかいになります。「対話と学びあい」を進め、賃金・単価引き上げ、若者が希望を持って入職できる建設産業をめざし奮闘しましょう。社会保障拡充や軍拡増税反対、消費税減税等の国民的要求は、地域の仲間・民主団体・政党とも広く連帯し、2月の地域総行動等、草の根の運動を通じて、仲間との信頼・団結を強め、組織強化・拡大につなげていきましょう。

③自公政権が少数与党であることから、私たちの要求を聞き入れざるを得ない状況になっています。しかし石破政権は、7月の参議院選挙は、少数与党の解消にむけて、解散・総選挙とW選挙に打って出る可能性もあります。要求実現には、選挙が重要であること、私たちの暮らしと命を守る諸要求に対し各政党や各会派がどのような態度をとってきたのかを仲間に示し、政治闘争にもおおいに奮闘していきます。金権腐敗・悪行三昧とボロボロの自民党政治には、退場してもらおう以外ありません。本日学習した情勢や方針をあらためて分会・班でも語り深めて、仲間に結集と協力をよびかけていくことが重要です。ともにがんばりましょう！

2024年12月組織異動報告①

支 部 名	24年11月	異 動 内 訳							24年12月	2024年3月現勢との比較		
	現勢	加入	転入	小計	脱退	転出	小計	増減	現勢	24年3月現勢	差	増減率
三 郷	1,732	25	0	25	20	0	20	5	1,737	1,754	-17	99.0%
八 潮	2,810	26	0	26	31	0	31	-5	2,805	2,857	-52	98.1%
草 加	2,938	34	0	34	33	3	36	-2	2,936	2,935	1	100.0%
越 谷	3,827	37	1	38	43	2	45	-7	3,820	3,871	-51	98.6%
吉川松伏	1,671	11	2	13	15	1	16	-3	1,668	1,682	-14	99.1%
春日部	1,674	13	1	14	32	1	33	-19	1,655	1,702	-47	97.2%
岩槻蓮田	2,068	8	1	9	19	1	20	-11	2,057	2,048	9	100.4%
宮 代	1,317	7	1	8	11	0	11	-3	1,314	1,324	-10	99.2%
久喜幸手	1,161	12	0	12	15	1	16	-4	1,157	1,191	-34	97.1%
猿 島	957	6	0	6	8	0	8	-2	955	970	-15	98.4%
行田羽生	951	20	0	20	21	1	22	-2	949	1,012	-63	93.7%
加 須	1,089	19	3	22	22	1	23	-1	1,088	1,149	-61	94.6%
川 口	6,409	64	2	66	130	2	132	-66	6,343	6,641	-298	95.5%
蕨 戸 田	1,610	8	0	8	11	0	11	-3	1,607	1,623	-16	99.0%
さいたま南	4,271	19	1	20	37	0	37	-17	4,254	4,382	-128	97.0%
さいたま北	2,809	15	1	16	26	1	27	-11	2,798	2,890	-92	96.8%
上尾伊奈	1,540	22	1	23	11	0	11	12	1,552	1,551	1	100.0%
中 部	1,328	18	0	18	16	0	16	2	1,330	1,335	-5	99.6%
朝 志 和	2,678	11	0	11	27	0	27	-16	2,662	2,761	-99	96.4%
新 座	2,391	33	0	33	29	0	29	4	2,395	2,446	-51	97.9%
ふじみ野	2,483	16	0	16	13	0	13	3	2,486	2,462	24	100.9%
川 越	2,493	9	0	9	18	1	19	-10	2,483	2,567	-84	96.7%
坂 戸	1,193	7	2	9	15	0	15	-6	1,187	1,219	-32	97.3%
東 松 山	861	12	0	12	10	2	12	0	861	890	-29	96.7%
比企西部	723	4	0	4	13	0	13	-9	714	734	-20	97.2%
所 沢	2,343	28	0	28	35	0	35	-7	2,336	2,405	-69	97.1%
入 間	1,122	11	0	11	8	0	8	3	1,125	1,139	-14	98.7%
飯能日高	986	10	0	10	9	0	9	1	987	1,016	-29	97.1%
狭 山	1,125	4	0	4	12	0	12	-8	1,117	1,150	-33	97.1%
熊 谷	1,015	8	0	8	7	0	7	1	1,016	1,034	-18	98.2%
深谷寄居	1,139	11	0	11	8	0	8	3	1,142	1,179	-37	96.8%
秩 父	881	3	0	3	14	0	14	-11	870	930	-60	93.5%
本 庄	1,909	21	1	22	11	0	11	11	1,920	1,984	-64	96.7%
合 計	63,504	552	17	569	730	17	747	-178	63,326	64,833	-1,507	97.6%
昨 年	64,266	500	22	522	637	22	659	-137	64,129			
前年同月比	98.81%	110.4%	77.2%	109.0%	114.5%	77.2%	113.3%		98.74%			
前年同月差	-762	52	-5	47	93	-5	88	-41	-803			

2024年12月組織異動報告②

昨年同月の 加入・脱退 数との比較	加入数の比較			脱退数の比較					昨年同月比較	
	今年 度	昨年 度	差	今年 度	昨年 度	差	累計 脱退	脱退率	23年12月 現勢	差
三 郷	25	14	11	20	18	2	234	13.34%	1,727	10
八 潮	26	24	2	31	33	-2	322	11.27%	2,823	-18
草 加	34	36	-2	33	14	19	317	10.80%	2,931	5
越 谷	37	30	7	43	34	9	460	11.88%	3,809	11
吉川松伏	11	16	-5	15	10	5	168	9.98%	1,677	-9
春 日 部	13	29	-16	32	17	15	187	10.98%	1,677	-22
岩 槻 蓮 田	8	8	0	19	16	3	194	9.47%	2,044	13
宮 代	7	4	3	11	11	0	132	9.96%	1,323	-9
久 喜 幸 手	12	8	4	15	13	2	134	11.25%	1,168	-11
猿 島	6	9	-3	8	11	-3	117	12.06%	966	-11
行 田 羽 生	20	11	9	21	17	4	188	18.57%	983	-34
加 須	19	11	8	22	12	10	175	15.23%	1,141	-53
川 口	64	44	20	130	97	33	943	14.19%	6,549	-206
蕨 戸 田	8	12	-4	11	9	2	138	8.50%	1,613	-6
さいたま南	19	22	-3	37	42	-5	480	10.95%	4,331	-77
さいたま北	15	18	-3	26	27	-1	355	12.28%	2,796	2
上尾伊奈	22	8	14	11	13	-2	159	10.25%	1,508	44
中 部	18	9	9	16	12	4	105	7.86%	1,324	6
朝 志 和	11	7	4	27	50	-23	279	10.10%	2,733	-71
新 座	33	15	18	29	24	5	286	11.69%	2,445	-50
ふ じ み 野	16	18	-2	13	20	-7	185	7.51%	2,467	19
川 越	9	10	-1	18	16	2	249	9.70%	2,568	-85
坂 戸	7	7	0	15	3	12	128	10.50%	1,204	-17
東 松 山	12	10	2	10	7	3	114	12.80%	873	-12
比 企 西 部	4	3	1	13	4	9	71	9.67%	733	-19
所 沢	28	24	4	35	21	14	305	12.68%	2,388	-52
入 間	11	8	3	8	10	-2	118	10.35%	1,121	4
飯 能 日 高	10	7	3	9	6	3	112	11.02%	1,003	-16
狭 山	4	11	-7	12	7	5	136	11.82%	1,121	-4
熊 谷	8	13	-5	7	20	-13	99	9.57%	1,025	-9
深 谷 寄 居	11	10	1	8	9	-1	121	10.26%	1,165	-23
秩 父	3	30	-27	14	9	5	114	12.25%	932	-62
本 庄	21	14	7	11	25	-14	217	10.93%	1,961	-41
合 計	552	500	+ 52	730	637	+ 93	7,342	11.32%	64,129	-803

* 加入が増加した支部 19 57.5%

* 脱退が減少した支部 11 33.3%

★昨年同月現勢を上回った支部

9支部

2024年度 組織数の推移【12/25 確定】

	24年 3月	11 月	12 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	加入	転入	脱退	転出	復活	12月	先月 比	現勢 比	増減 率
中央	149	149	149	148	148	149	145	144	143	140	138	141	140	142			1			141	-1	-8	94.6%
黒目川	319	321	321	319	319	319	312	313	307	302	298	308	312	311						311	0	-8	97.5%
朝霞北	276	274	277	280	277	276	281	282	283	285	300	298	298	298	3		3			298	0	22	108.0%
花の木	211	215	213	213	211	211	210	207	207	205	196	196	195	196			3			193	-3	-18	91.5%
根岸	145	145	145	147	145	145	144	141	138	137	137	137	138	138	2				1	141	3	-4	97.2%
志木	211	212	214	215	212	211	216	217	219	219	220	219	213	216	1		5			212	-4	1	100.5%
宗岡	226	217	217	218	223	226	224	221	220	222	221	223	222	221			2		1	220	-1	-6	97.3%
さくら草	252	258	255	254	253	252	248	246	244	241	238	239	239	240						240	0	-12	95.2%
和光北	274	275	274	275	273	274	269	268	270	271	267	267	267	266	1		4			263	-3	-11	96.0%
和光南	204	205	204	200	202	204	204	203	202	203	202	203	199	198	4				1	201	3	-3	98.5%
企業・直	494	495	463	461	457	494	467	466	458	449	455	450	456	447			9		2	449	2	-45	90.9%
	2,761	2,766	2,732	2,730	2,720	2,761	2,720	2,708	2,691	2,674	2,672	2,681	2,679	2,673	11	0	27	0	5	2,669	-4	-92	96.7%

2024年度12月(1月分組合費)納入状況

朝志和支部(全体)

2024年12月20日

分会	在籍者	納入数	未納数	当月納入率
中央	142	129	13	90.8%
黒目川	311	281	30	90.3%
朝霞北	295	265	30	89.8%
花の木	194	179	15	92.2%
根岸	137	123	14	89.7%
志木	212	207	5	97.6%
宗岡	221	195	26	88.2%
さくら草	239	225	14	94.1%
和光北	262	252	10	96.1%
和光南	198	195	3	98.4%
企業	375	361	14	96.2%
直属	69	43	26	62.3%
合計	2655	2455	200	92.4%

11月納入12月分	前月比
96.4%	▼ 5.6%
94.8%	▼ 4.5%
84.0%	5.8%
92.8%	▼ 0.6%
92.0%	▼ 2.3%
97.2%	0.4%
79.6%	8.6%
87.4%	6.7%
97.7%	▼ 1.6%
97.4%	1.0%
90.4%	5.8%
54.7%	7.6%
90.4%	2.0%

○

2024年度 12 月一般会計報告書

収入の部					朝志和支部			
	科目	前月累計	当月	合計	2024年度月額予算	2024年度予算	対月執行率	対年度執行率
1	組合費収入	88,964,940	11,049,330	100,014,270	11,221,200	134,654,400	99.03	74.27
2	加入金収入	152,000	15,000	167,000	32,833	394,000	56.51	42.39
3	事務費収入	2,876,901	253,158	3,130,059	1,000,000	12,000,000	34.78	26.08
4	本部からの援助金	4,217,850	0	4,217,850	383,333	4,600,000	122.26	91.69
5	雑収入	298,690	4,916,725	5,215,415	483,333	5,800,000	119.89	89.92
6	◇◇収入	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
7	◇◇収入	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
8	前期繰越金	6,130,310	0	6,130,310	510,859	6,130,310	133.33	100.00
9	合 計	102,640,691	16,234,213	118,874,904	13,631,559	163,578,710	96.90	72.67

支出の部								
1	本部費	73,126,605	13,941,795	87,068,400	9,219,030	110,628,360	104.94	78.70
2	分担金	1,387,230	10,000	1,397,230	133,333	1,600,000	116.44	87.33
3	監査・顧問料	195,000	0	195,000	17,500	210,000	123.81	92.86
4	役員手当	270,000	0	270,000	45,000	540,000	66.67	50.00
5	四役会議費	56,000	0	56,000	15,000	180,000	41.48	31.11
6	常任執行委員会費	340,000	48,000	388,000	64,167	770,000	67.19	50.39
7	執行委員会費	610,000	84,000	694,000	220,833	2,650,000	34.92	26.19
8	分会書記長会議費	162,000	0	162,000	45,000	540,000	40.00	30.00
9	専門部会・委員会費	525,000	15,000	540,000	60,000	720,000	100.00	75.00
10	一般活動費	536,085	21,000	557,085	83,333	1,000,000	74.28	55.71
11	支部運動費	2,381,659	686,335	3,067,994	233,333	2,800,000	146.09	109.57
12	支部行事費	1,000,000	0	1,000,000	208,333	2,500,000	53.33	40.00
13	拡大宣伝費	4,082,721	590,955	4,673,676	375,000	4,500,000	138.48	103.86
14	支部機関紙費	457,887	72,023	529,910	100,000	1,200,000	58.88	44.16
15	◇◇費	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
16	シニア友の会援助金	212,573	-8,800	203,773	25,000	300,000	90.57	67.92
17	青年部援助金	0	0	0	21,667	260,000	0.00	0.00
18	主婦の会援助金	400,000	50,000	450,000	50,000	600,000	100.00	75.00
19	分会運動費	2,656,930	756,330	3,413,260	391,667	4,700,000	96.83	72.62
20	分会援助金	1,500,220	434,330	1,934,550	250,000	3,000,000	85.98	64.49
21	アルバイト代	49,800	0	49,800	25,000	300,000	22.13	16.60
22	渉外接待費	0	0	0	8,333	100,000	0.00	0.00
23	資料費	187,322	30,587	217,909	45,833	550,000	52.83	39.62
24	印刷費	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
25	通信費	1,216,889	108,124	1,325,013	250,000	3,000,000	58.89	44.17
26	交通費	33,210	6,920	40,130	8,333	100,000	53.51	40.13
27	消耗品費	2,798,722	237,276	3,035,998	316,667	3,800,000	106.53	79.89
28	雑費	48,794	6,340	55,134	8,333	100,000	73.51	55.13
29	ゆうちょ手数料	72,325	9,625	81,950	12,500	150,000	72.84	54.63
30	労働保険運営費等分担金	250,096	0	250,096	58,333	700,000	47.64	35.73
31	公租公課	934,600	0	934,600	125,000	1,500,000	83.08	62.31
32	備品費	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
33	事務所維持費	1,067,906	222,176	1,290,082	166,667	2,000,000	86.01	64.50
34	車輛維持費	753,142	9,419	762,561	125,000	1,500,000	67.78	50.84
35	リース関係	1,357,232	168,994	1,526,226	250,000	3,000,000	67.83	50.87
36	支部大会引当金繰入	400,000	50,000	450,000	50,000	600,000	100.00	75.00
37	支部委員会引当金繰入	120,000	15,000	135,000	15,000	180,000	100.00	75.00
38	本部大会引当金繰入	400,000	50,000	450,000	50,000	600,000	100.00	75.00
39	建設資金引当金繰入	200,000	25,000	225,000	25,000	300,000	100.00	75.00
40	車輛引当金繰入	200,000	25,000	225,000	25,000	300,000	100.00	75.00
41	備品引当金繰入	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
42	記念行事引当金繰入	800,000	100,000	900,000	100,000	1,200,000	100.00	75.00
43	闘争引当金繰入	200,000	25,000	225,000	25,000	300,000	100.00	75.00
44	国保補填金繰入	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
45	共済・団生組織補填金繰入	0	0	0	1,274	15,290	0.00	0.00
46	災害対策積立金繰入	200,000	25,000	225,000	25,000	300,000	100.00	75.00
47	◇◇引当金繰入	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
48	◇◇引当金繰入	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
49	◇◇引当金繰入	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
50	財政調整積立金繰入	1,200,000	150,000	1,350,000	150,000	1,800,000	100.00	75.00
51	予備費	0	0	0	207,088	2,485,060	0.00	0.00
52	小 計	102,389,948	17,965,429	120,355,377	13,631,559	163,578,710	98.10	73.58
53	次月繰越金	250,743	-1,731,216	-1,480,473				
54	合 計	102,640,691	16,234,213	118,874,904	13,631,559	163,578,710	96.90	72.67

貸借対照表

朝志和支部

2024年度 12月末日現在

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	334,947	国保財政(1)	61,728,400
		国保財政(2)	0
中央ろうきん	106,224,169	国保補填金	0
埼玉県信用金庫	0	組合費等預金	4,249,300
普通預金3	0	新総合共済財政	3,456,390
埼玉りそな	1,012,565	共済・団体生命補填	-16,680
普通預金5	0		
郵便局	788,649	労金返済預り	0
普通預金7	0	エース預金預り	0
普通預金8	0	積立預金預かり	0
普通郵便局	0	全労済預り	0
普通預金(共済会)	0	総合共済給付預り	0
りそな(国保)	53,265,540	国保給付預り	0
補助金事業口座	0	講習・技術預り	10,000
郵便局(班口座)	0	建退共預り	242,240
普通預金	0	許認可申請預り	0
普通預金	0	施工会預り	0
郵便振替	0	◇◇預り	0
定期預金1	0	組合インフルエンザ予防接種預り	62,000
定期預金2	0	◇◇預り	0
定期預金3	1,402,582	どけん共済会	0
定期預金4	0	自動車共済預り	187,560
定期預金5	0	どけん火災預り	188,200
定期積立	0	自転車保険預り	2,930
預金合計	162,693,505	総合賠償保険預り	0
		その他共済掛金預り	0
仮払金	0	◇◇預り	0
◇◇仮払金	0	その他の預り1	79,050
立替金	0	その他の預り2	0
◇◇立替金	0	その他の預り3	0
補助金事業立替金	0	その他の預り4	0
キャリアアップ委託費未収金	0	本部預り金	-20,526
現金過不足	0	青年部預り	80,966
貯蔵品	0	主婦の会預り1	1,510,139
		主婦の会預り2	0
		主婦の会預り3	0
		主婦の会未請求預り	7,800
		募金預り金	0
		行事預り金	0
		◇◇預り金	0
		流動負債合計	71,767,769
		借入金	0
		固定負債合計	0
		負債	71,767,769
保証金	50,000	支部大会引当金	978,749
出資金	447,000	支部委員会引当金	1,075,945
土地	88,507,410	本部大会引当金	2,211,850
建物	54,491,900	車輛購入引当金	2,625,440
◇◇土地	0	備品購入引当金	2,088,314
◇◇建物	0	支部記念行事引当金	8,335,183
		闘争資金引当金	2,967,698
		◇◇引当金	0
		◇◇引当金	0
		◇◇引当金	0
		建設資金引当金	62,982,223
		財政調整積立金	8,062,000
		災害対策積立金	1,413,754
		*****	0
		一般会計	-1,480,473
		固定財産	143,496,310
固定資産合計	143,496,310	正味財産合計	234,756,993
合計	306,524,762	計	306,524,762

2024年12月度加入脱退者一覧

分会名	班	氏名	組合加入理由	分会名	班	氏名	組合脱退理由
				中央	01	渡邊 嵐	組合費滞納
朝霞北	18	角田 健二	事業所や親方から独立	朝霞北	06	重田 芙美子	事業所の退職
		伏野 政和	新規雇用・従業員		18	内藤 博杜	事業所の退職
		相川 沙綾	新規雇用・従業員				
				花の木	01	栗原 武男	組合費が負担
					03	大霜 勇一	組合費滞納
					05	長島 和夫	廃業・倒産
志木	10	マヲ スニル	新規雇用・従業員	志木	01	鳴海 政次郎	組合費が負担
					05	村山 巳津夫	事業所の退職
					06	土方 伸一	組合費滞納
宗岡	12	宮川 知仁	仲間や友達から勧められて	宗岡	09	安藤 修	組合費滞納
					12	牛飼 潤一郎	活用業務をやめて (社保加入を除く)
和光北	03	宮崎 建介	現場で声をかけられて	和光北	15	関谷 昇広	その他
					18	熊谷 延弘	行方不明
					20	石嶋 一夫	その他
						南 隆行	その他
和光南	02	中川 陽平	新規雇用・従業員				
	14	松木 崇紘	新規雇用・従業員				

2024年度 技能講習日程表

申し込み数は1月6日時点のものとなります

実施	講習会種目	開催日	開催地	料金	定員	申込数	
1月	玉掛け	技能講習	14・15・16日	¥16,700	20	20	
	玉掛け ※実技別日	技能講習	14・15・17日		20	20	
	職長・安全衛生責任者教育(リスクアセスメント含む)		21・22日	技術研修センター	¥10,500	50	50
	丸のご等取扱い教育		23日	技術研修センター	¥4,000	40	25
	高所作業車 (10m未満) 運転	特別教育	24日	技術研修センター	¥13,000	36	34
	石綿	作業主任者	28・29日	技術研修センター	¥10,000	90	35
	低圧電気取扱 (開閉器の操作/8H)	特別教育	30日	技術研修センター	¥6,000	30	18
	足場の組立て	特別教育	31日	技術研修センター	¥6,000	70	43
2月	玉掛け	技能講習	4~6日	技術研修センター	¥16,700	30	30
	<住宅リフォームエキスパート> 増改築相談員	新規	9日	技術研修センター	¥28,000	10	-
		更新・再登録	9日	技術研修センター	¥20,000	40	-
	フルハーネス型安全帯	特別教育	13日	技術研修センター	¥8,000	40	40
	研削砥石取替 (自由研削)	特別教育	14日	技術研修センター	¥6,000	30	28
	高所作業車 (10m以上) 運転 (締切:1月10日)	技能講習	15・16日	アイチ研修センター	¥43,300	40	40
	小型移動式クレーン運転	技能講習	18~20日	技術研修センター	¥21,700	29	29
足場の組立て	作業主任者	27・28日	技術研修センター	¥10,100	70	13	
3月	有機溶剤	作業主任者	4・5日	技術研修センター	¥10,000	70	31
	職長・安全衛生責任者教育(リスクアセスメント含む)		6・7日	技術研修センター	¥10,500	50	22
	金属アーク溶接限定	作業主任者	11日	技術研修センター	¥8,500	70	1
	石綿作業従事者	特別教育	12日	技術研修センター	¥3,800	70	9
	一般建築物石綿含有建材調査者 (締切:2月7日)		13・14日	技術研修センター	¥47,000	90	14

※24歳以下や普通免許所持により料金が異なる場合があります

※2025年度(4月以降)の講習は、2月25日(火)10:00から申込開始です。

詳しくは1月に班会議で配布されるチラシをご確認ください。

中部西地域会場の講習!

埼玉土建

フルハーネス型安全帯使用作業特別教育

会場は、キラリ☆ふじみ!



特別教育

【開催日】 3月4日(火) 9:50~18:30 予定

【会場】 キラリ☆ふじみ 展示会議室
(富士見市鶴馬 1803-1)

【定員】 40人 (定員になりしだい締め切ります)

【受付開始】 2025年 1月10日 10時~

【申込】 8,000円 (24歳以下: 6,000円)

顔写真1枚(縦30ミリ、横24ミリ)をもって支部事務所で申し込み

【受講資格】 18才以上の組合員

【注意事項】 当日遅刻をした場合、受講することはできません。また、講習中に居眠りや携帯電話等の使用をすることはできません。体調を整え、時間に余裕をもって講習を受けてください。

「5m以上の高さで作業する場合」または、①高さが2m以上、②作業床を設けることが困難、③フルハーネス型墜落制止用器具を使って作業、の3点が揃った場合の作業は、この特別教育の法的な受講義務が発生します。
※胴ベルト型安全帯を使用する場合は特別教育の法的な受講義務はありません。

2月までの加入手続きで、こんなメリットが!

- ①資格取得祝い金の申請で受講料相当分がもらえる!
- ②青年部も同時加入だと、資格とれ造の申請で、さらに3,000円のお祝い金がもらえます!

※青年部は30歳までの組合員が加入できます



お問い合わせ・お申し込みは

埼玉土建 朝志和支部

〒351-0007

朝霞市岡 3-24-37

TEL: 048-462-1303

FAX: 048-463-7059

収支内訳書作成会のお知らせ

毎年行っている税金相談ですが、今年は以下のように対応していきます。以前と取り組み方が異なりますので、ご確認のうえ申込みを行ってください。「収支内訳書作成会」「税理士相談」の会場は全て朝志和支部で行い、予約制です。また「確定申告書の見方の説明会」の会場は朝霞市民会館・根岸台市民センターを予定しています。

申込みは1月21日（火）、午前10時から電話にて受付を開始します。

①収支内訳書作成会

1) 収支内訳書作成の補助を支部の書記が対応します。収支内訳書作成会の資料代は500円です。

※この日に確定申告書は完成しませんので、ご注意ください。

2) 確定申告書の作成をそのまま依頼する場合、埼玉土建朝志和支部の顧問税理士を紹介します。希望する方は収支内訳書作成会の際に申し出てください。

3) 確定申告書を依頼する方は、以下のチェックシートで確認しながら、必要書類一式をお持ちください。「確定申告書の見方の説明会」で返却いたします。また、事前に参加できないことが解っている方にはレターパックで郵送いたします。郵送料として500円を収支内訳書作成会の際にお渡しください。

②税理士相談…住宅取得控除1回目、分離・譲渡・贈与、青色申告55万円控除、消費税本則課税の方が対象となります。

必要書類チェックシート

1. 収支内訳書作成に必要な書類…帳簿・領収書・昨年の収支内訳書
2. 確定申告書作成に必要な書類
 - 1) 税務署から送られてくるお知らせ（確定申告のお知らせ）
 - 2) 社会保険料控除 健康保険払込額 介護保険払込額 一人親方労災払込額
国民年金払込証明書
 - 3) 生命保険料控除 生命保険料控除証明書
 - 4) 地震保険料控除 地震保険料控除証明書
 - 5) 勤務先から給与を受け取っている方、年金受給者の方 源泉徴収票
 - 6) 医療費控除（医療費一補填された金額が10万円を超える場合） 領収書・医療費のお知らせ
 - 7) 小規模企業共済掛金控除（iDeCo含む） 小規模企業共済等掛金払込証明書
 - 8) 寄付金控除（ふるさと納税含む） 寄付金控除の領収書
 - 9) 住宅取得控除（2回目以降） 住宅借入金特別控除証明書と年末残高証明書（金融機関発行）
3. 消費税の申告に必要な書類
 - 2年分の消費税の申告書 インボイス登録時の書類一式

2025年度 収支内訳書作成会・税理士相談日程

日付	曜日	10時	11時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時
2月12日	水			個別相談	個別相談	個別相談		個別相談	個別相談	個別相談
2月13日	木	個別相談	個別相談	税理士	税理士	税理士		個別相談	個別相談	個別相談
2月14日	金			個別相談	個別相談	個別相談				
2月17日	月			個別相談	個別相談	個別相談				
2月18日	火								確定申告書の見方の説明会1	
2月20日	木	個別相談	個別相談	個別相談	個別相談	個別相談		個別相談	個別相談	個別相談
2月21日	金	個別相談	個別相談		確定申告書の見方の説明会2			税理士	税理士	税理士
2月23日	日	税理士	税理士	税理士	税理士	税理士				
2月27日	木	個別相談	個別相談	個別相談	個別相談	個別相談			確定申告書の見方の説明会3	
3月1日	土						税理士	税理士	税理士	税理士

※各会2人を予定しています

購入希望者は埼玉土建朝志和支部までご連絡をください

埼玉土建朝志和支部

志木事務所売却

販売価格

2600

(税込)

万円



住所：埼玉県志木市上宗岡 3-11-46

朝志和支部所有の「志木事務所」の売却を行います。組合員内外は問いません。事務所内の物資の撤去は完了していますが、使えそうな物資は残っています。細かい説明はできかねますので、現状をご自身で確認できることが購入の条件となります。また、内部の確認をしたい方は支部事務所にご連絡ください。

購入代金に加え登記などの費用として12万円程度かかります。募集のメ切は令和7年1月31日(金)の15時までとします。売却は契約書を最初に提出して頂いた方とします。

また、申込みの際は金融機関から融資の確約をとって頂きます。

◆土地

所在地	地番	公簿地目	公簿地積(m ²)	公簿地積(m ²)	所有者
志木市上宗岡三丁目	116番3	現況地目	51.36	51.36	埼玉土建 一般労働 組合
	116番9	宅地	99.27	99.27	
	116番1	宅地	35.0	35.0	
		公衆用道路			
		公衆用道路			

◆建物

所在地	家屋番号	種類	構造	床面積(m ²)	所有者
志木市上宗岡三丁目116番地9、116番地3	116番9	事務所	建造	1階: 93.36 2階: 96.36 計: 192.72	埼玉土建 一般労働 組合
			建築年次		
			鉄骨造陸屋根高床式2階建		
			平成3年4月10日新築		



〒351-0007 朝霞市岡 3-24-37
FAX048(463)7059
電話 048(462)1303

埼玉土建一般労働組合
朝志和支部

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
中央	坂本 正広	神崎 英子	岡田 守弘							
黒目川	清水 信一	大塚 英幸	小林 いね子	秋元 景子	窪田 稔	熊谷 光紀	酒井 尚武			3
朝霞北	高橋 稔	福田 暁信	太田 恒雄	伊藤 敏男	原園 博樹	高木 俊雄	神谷 のり子			7
花の木	千葉 孝男	佐藤 陸男	児玉 淳子	佐藤 初枝	菊池 正浩	新野 清美	並木 子			7
根岸	岩淵 信雄	中村 次男	小山 房男	丸山 稔子	池田 武久	山口 眞一				6
志木	早川 勝	粒来 法子	高木 勇	森田 十四男	竹下 澄子	堀越 由夫	塩田 勝正			7
宗岡	栗田 伴春	大熊 利男	平井 宣弘	高橋 文雄	秋山 要次	新野 謙				5
さくら草	田野村 健雄	田野村 美智子	斉藤 秀一							3
和光北	亀田 高明	根上 しを子	小嶋 奈美江	今井 恵美子	高林 比呂子					5
和光南	坂本 武夫	嶋田 光男	和智 孝子	石川 しげ子	高橋 きみゑ	小野 政治	田中			7
書記局	小須田 恵美	井口 尚久	中澤 美佐	門田 大樹	木村 凌太郎	深澤 和朗	山本 弘輝			7
常任執行委員	丸山 勝己	相浦 信幸	名雪 正昭	西 慶晴	藤原 忠夫					5
	亀山 章	水野 高	峯村 健次	渡利 成人	植竹 繁昭	成田 拓郎				6
執行委員枠	吉田 美幸	中山 佐智子	渡辺 幸雄	田澤 達好	木村 翔輝					5
来賓	松本 貢一									1

理化学研究所による雇止めの無効の判決を求める要請署名

理化学研究所は2013年4月施行の労働契約法改正および2014年4月施行の研究開発力強化法改正(現・科学技術・イノベーション創出活性化法)制定によって、通算契約期間10年に達した有期契約労働者に無期転換権が発生することとなったのを受け、1年契約の研究者・技師らの雇用契約書及び就業規則に通算10年の雇用上限を追加しました。これが研究者・技師らの無期転換権の行使を阻む脱法目的であることは明らかであり、実際、理化学研究所は無期転換権取得目前の2023年3月に研究者・技師らを大量に雇止めしました。本件原告らも、長年取り組んできたマーモセット・マカクザルら霊長類の飼育・実験の業務も、所属研究室も研究計画が存続しているにもかかわらず、雇用上限に達したというだけの理由で技師の職を失いました。

原告らは、理化学研究所神戸事業所において霊長類を中心とした実験動物の健康管理と実験業務というスキルと経験を要する業務に派遣労働者として従事していたところ、所属研究チームのチームリーダーから「この研究は有望で長く続く。研究が続く限り仕事をしてほしい」との要請を受け、2009年および2011年に理化学研究所に直接雇用されました。当時、遺伝子組み換えマーモセット(南米原産の小型の霊長類)の実験動物として有用性が注目され、霊長類を対象にしたイメージング(撮像・解析)技術を用いた各種研究が国家戦略として位置付けられ、現在もその戦略は継続しています。原告らは上長からの「これらの研究が存続する限り雇用も継続する」との説明を信じて直用され、以降15年ないし13年間にわたり霊長類の飼育・繁殖、実験業務に携わってきました。具体的には、霊長類を対象としたMRI(磁気共鳴画像法)やPET(陽電子放出断層撮影法)のイメージング実験の実施、マーモセットの社会性評価のための訓練やマカクザルの行動解析などの実験方法、手法の開発を業務としておりました。霊長類の飼育、実験には、毎日の観察、触診、血液検査などの行き届いた健康管理が必須であり、原告らは長年の経験により養った手法、技術を駆使して、適切な飼育、実験を行ってきました。マーモセットでは健康管理や治療を行い、長年にわたり繁殖、系統の維持を行い、2009年以降、2023年3月に雇止めされるまで、概ね120頭の個体を維持し、研究に供してきました。原告らの卓越した経験と技能なくしては120頭の個体を健康に維持することは出来なかったと考えられます。

動物実験には、動物愛護の観点から国内外の法令やルールに基づいた厳格な管理が求められます。動物愛護管理法により作成が義務付けられる動物実験計画書によれば、2023年4月以降も120頭程度のマーモセットを飼育・繁殖しながら維持し、実験に供することが明らかであるのに、理化学研究所は、2023年4月以降はマーモセットの飼育、実験が縮小されるとして、2023年3月に原告らを雇止めしました。しかしながら、現在でも120頭程度の規模でマーモセットが飼育・繁殖されています。

この雇止めは、業務の縮小によるものではなく、労働契約法18条による無期転換ルール適用を意図的に避けるための雇止めであることは明らかです。120頭の各個体のごとの特性や健康状況を熟知した原告らが飼育、実験から離れることで、マーモセットの飼育、実験が適切な体制で行えなくなることが危惧されます。動物愛護及び研究の観点から、適切な飼育と実験をおこなうためにも、原告らを即時復職させ、元の業務につけることが必要です。

日本の科学研究の将来を見据え、研究・技術開発を阻害させないためにも、研究者・技術者の雇止めや無期転換権阻止をさせないためにも、この裁判、判決はとても重要です。司法の判断として雇止め無効の判決を強く要請します。

名前	住所

【取り扱い団体】 理研の非正規雇用問題を解決するネットワーク

連絡先 〒352-0017 埼玉県新座市菅沢2-12-4

北足立南部地区労働組合協議会

E-mail : rikenhiseikinet@gmail.com

2025年1月 班会議の話題

今月の話題

- ・ **組織実増をするため、埼玉土建の良さを未加入の建設労働者に伝えていきましょう**

1、理化学研究所による雇止めの無効の判決を求める要請署名

理化学研究所は労働契約法の改正により2023年3月に研究者・技師らを大量に雇止めしました。研究者・技術者の雇止めや無期転換権阻止をさせないための署名のご協力をお願いします。

2、埼玉土建デー

(芝診療所での専門医二次検診)

アスベストの専門医がいる芝診療所での検診となります。アスベスト被害が心配な方はぜひ受診しましょう。

【日時】1月30日(木)

8時30分～12時30分 ※要保険証

3、収支内訳書作成会のお知らせ

今年の税金相談は以前と取り組み方が変わっています。チラシを参照していただくうえ、作成会に申し込みください。また、税理士相談(住宅取得控除1回目、分離・譲渡・贈与、青色申告55万円控除、消費税本則課税の方)も行います。

4、朝志和支部何でも相談

【日時】1月26日(金)14時～16時

【場所】支部事務所 ※要予約

5、支部よりお知らせ

1月29日(水)午後から会議のため、事務所が手薄になります。

6、班会議討議資料の読み合わせが

- ・できた ・一部できた
- ・できなかった

7、来月の班会議

【日時】2月 日() 時～

1月			2月			3月			
1日	水	年末年始休業	1日	土	中央委員会 春の拡大決起集会	コルソ WEB	1日	土	税 中執
2日	木	年末年始休業	2日	日			2日	日	
3日	金	年末年始休業	3日	月	四役		3日	月	
4日	土	年末年始休業	4日	火			4日	火	地域講習 富士見
5日	日	年末年始休業	5日	水	常任		5日	水	常任
6日	月	四専	6日	木	四専 執行委員会		6日	木	四専 執行委員会
7日	火	執行委員会 支部事務所	7日	金	住宅デー実行委員会		7日	金	
8日	水	拡大中執・旗びらき	8日	土			8日	土	
9日	木		9日	日	次世代対策・青年部活動者会議 1日常任		9日	日	
10日	金	役員会	10日	月	役員会		10日	月	役員会
11日	土		11日	火	関係会議		11日	火	
12日	日		12日	水	税		12日	水	
13日	月		13日	木	特別行動日 税		13日	木	3.13重税反対行動
14日	火		14日	金	特別行動日 税		14日	金	
15日	水	新春宣伝 壮年会新年会	15日	土	埼労連 春をよぶつどい		15日	土	
16日	木	国保組合 A宣伝 北朝霞	16日	日			16日	日	
17日	金	朝霞社保協幹事会	17日	月	税 賃労		17日	月	
18日	土		18日	火	特別行動日 職員懇談会		18日	火	
19日	日		19日	水	特別行動日 納入日		19日	水	次世代 納入日
20日	月	再編検討委員会 納入日 和光市民の会	20日	木	特別行動日 税 共済審査(中央・黒目川)		20日	木	
21日	火	共済審査(和光北・和光南) 地区労旗びらき 朝霞産文	21日	金	共済・教宣		21日	金	共済審査(朝霞北・花の木) 拡大書記長会議
22日	水	書記長会議 支部	22日	土			22日	土	
23日	木		23日	日	税理士相談 青年部本部行事		23日	日	
24日	金	住宅活動者会議 支部旗びらき 和光市	24日	月	和光市民の会総会		24日	月	組織・財政
25日	土	青年部新加入者歓迎会	25日	火	組合活動休息日		25日	火	組合活動休息日 書記局研修・総会
26日	日		26日	水	税 現勢 地域総行動		26日	水	
27日	月	第2回総行動実行 何でも相談 事務所対策代表者会議 支部本部	27日	木	シニア活動交流会 税 埼玉土建デー		27日	木	現勢 埼玉土建デー
28日	火	現勢 組織 支部	28日	金	イエローアクション		28日	金	
29日	水	さいたま地裁 書記局地域集会 ふじみ野					29日	土	
30日	木	埼玉土建デー 第2回記念行事実行委員会 支部					30日	日	
31日	金	組合活動休息日					31日	月	組合活動休息日



